

# 菊池市自治公民館 活動推進員連絡協議会 が設立されました



菊池市にある211の行政区のほとんどに、自治公民館（類似施設を含む）があり、自治公民館長がいます。

自治公民館は「住民自治の場であり、**教育と生活の接点**である」と言われています。

また、地域住民の学習・生活の関連施設としての機能を持っていて、**人づくり・地域づくりの拠点施設**でもあります。

合併以前から旧菊池市以外には、協議会が組織され、活動がなされていましたが、このたび菊池支部が組織され、11月1日（水）に、菊池市自治公民館活動推進員連絡協議会が設立されました。

今後、自治公民館が「**集まる**」、「**学ぶ**」、「**つなぐ**」、そして「**育て**」、「**高める**」ことにより、更なる生涯学習施設として活用されるよう、この協議会の活動が期待されます。

## 協議会役員

役職	旧市町村	行政区名	推進員氏名
会長	菊池	野間口	石原 國博
副会長	七城	林原	田代 幸雄
副会長	旭志	高柳	稲葉五十三
副会長	泗水	福本二	黒木公一郎

## 各支部役員

### 菊池支部

役職	地区名	行政区名	推進員氏名
支部長	菊池	野間口	石原 國博
副支部長	河原	中原	原川 欣二
副支部長	水迫	永山	井上 弘一
理事	隈府	高野瀬	倉永 定義
理事	水源	原細永	田崎 輝雄
理事	龍門	龍門1	中峰 嘉伸
理事	迫間	篠倉	東 順一
理事	花房	花房台	池邊 義一
理事	戸崎	甲森北	西岡 公

### 七城支部

支部長	七城	林原	田代 幸雄
副支部長	七城	山崎	石本 利治
副支部長	七城	五海	東 碩美

### 旭志支部

支部長	旭志	高柳	稲葉五十三
副支部長	旭志	伊萩	安武 國登
副支部長	旭志	伊坂	中尾 悦郎

### 泗水支部

支部長	泗水	福本二	黒木公一郎
副支部長	泗水	南住吉	平島 久徳
副支部長	泗水	泗水佐野	安武 哲之

口に出しては言えない日頃の感謝の想いを込めて・・・

## 夫婦の手紙・絵手紙作品展

今年、8月～9月にかけて募集した「夫婦の手紙・絵手紙」の応募作品を展示しています。

皆様のお越しを、お待ちしております。

**とき** 12月25日（月）まで  
午前9時～午後6時

**ところ** 菊池夢美術館

**問い合わせ先**

菊池夢美術館 ☎(23) 1155



**すくすくクラブ（座・ま  
りあ）を開催します**  
**とき** 12月13日（水）  
午前10時30分～  
**ところ** 西部市民センター  
**内容** 人形劇や楽しい手遊びなど  
**申し込み方法**  
12月8日（金）までに、次ま  
で電話で申し込んでください。  
**問い合わせ先**  
菊池市児童センター  
☎(24) 3472

## わいふ一番館だより

### 吉岡功治写真展 「光の記憶」——モノクロの世界

熊日写真教室講師 吉岡功治

期間：12月5日（火）～12月17日（日）

白黒写真、全四倍、30点を展示。日本写真協会賞新人賞受賞作品である「光の記憶」を熊本県内で初公開します。ぜひ、ご覧ください。

※会期中の15日（金）は、会場特別講座「光の読み方、作り方」を開きます。自由にご参加ください。

### わいふ一番館（まちづくり奇合所） で出展してみませんか？

まちづくり奇合所1階ギャラリーでは、出展する人を募集しています。個人やクラブ・サークル活動で作った作品などを多くの人に見てもらいませんか？もちろんプロの人でも大歓迎です。

また、2階和室は、文化活動の発表やまちづくりに関する活動の場として誰でも利用できます。

問い合わせ先 菊池市文化会館 ☎(24) 1101



**ふかるとを知らう** シリーズ⑤  
**渋江松石（公正）**  
渋江松石（公正）は、紫陽の養嗣子となり、紫陽に学びました。松石は、特に地理に精しく、宗伝次とともに菊池氏の顕彰のさががけとなっています。  
松石は、家塾「星聚堂」を開き、その門弟は四百余人に及び、肥後藩に用いられた隈府町の桑満伯順（侍医、再春館訓導）・葉室黄華（中小姓、藩侯侍講）・町野鳳陽（侍医、再春館訓導）、山鹿郡の池辺丹陵（時習館助教）・熊本山の山室宗全（侍医、外医長）などがいました。  
松石の著作には、寛政六（一七九四）年に『菊池風土記』や享和元（一八〇一）年に『肥後郷名考』、『洙泗正旨』、『古学規』、『儀礼凡例考纂』などがあり、「永青文庫」に所収された著作もあります。  
『菊池風土記』は、天和元（一六八一）年に死去した宗善右衛門尉重次著『菊池温故』を底本に、『肥後国誌』などによって増補したもので、『菊池温故』とともに、江戸期の菊池を知る上で、重要な古文書です。  
『肥後郷名考』は、平安中期の源順編の『倭名類聚』

『久々知』といい、「鞠智」の漢字を当て（く↓き）の転音で「きくち」、「菊池」の漢字をあてるようになりました。  
また『肥後郷名考』は、国学者本居宣長の『地名字音転用例』よりも、論理的でレベルの高い考察であり、今日の地名研究のさががけとなっています。  
（文責）社会教育課指導員 堤 克彦



渋江松石の著作

文教菊池の人々（江戸期の人物篇）

**土曜体験教室  
「子ども料理教室」**  
〜ひとりでもできるもん〜  
を開催します  
この教室は、子どもたちに食の大切さや、調理の基本を学んでもらい、子どもたちの生きる力を育むことを目的として開催します。  
皆さんのご参加を、お待ちしております。  
**とき** 12月23日（土）  
午前9時30分～正午  
**ところ**  
旭志多目的研修センター（旭志公民館）  
**内容** おひるごはんをつくらう！（おやごんぶり）  
**対象者** 市内小学生  
**定員** 15人程度  
※定員になり次第締め切らせていただきます。  
**参加費** 2000円  
**持ちこてるもの**  
エプロン、三角巾  
**申し込み方法**  
旭志分室教育課へ直接、または、電話、FAX（23）3077にて申し込んでください。  
**問い合わせ先**  
旭志分室教育課



旭志分室教育課

## 平成18年度人権週間 「人権啓発講演会」 入場無料

西部市民センターでは、市民一人一人が人権問題について、理解を深め自らの意識を見つめ直し、自らを啓発していく事を目的に、講演会を開催します。市民の皆さんの多数の参加をお待ちしています。

**とき** 12月11日（月）  
午後7時～  
**ところ** 西部市民センター  
**講師** 熊本県立大学 石橋敏郎 先生  
**演題** 女性をだいにせんとよか老後はおくれんばい  
**問い合わせ先**  
西部市民センター ☎(25) 2627

**人権同和教育シリーズ⑱  
人をいじめた経験から  
学んだこと**  
泗水中2年 永田 紗梨  
私たちの学校では、11月に学習発表会があります。1年生の時、私は水俣病の事について勉強し発表しました。水俣に住んでいるだけで、いじめられたり、自分の子どもが水俣病だから差別にあたりしている事など、いろいろなことを勉強しました。私も人をいじめた経験があります。私は、その時、その子の事をおとなしくてしゃべりづらくて暗そうだなあ、ちよつと気持ち悪いと思っていました。そして、友達と2人で無視したりして、いじめをしました。今思えば、なんでそんな勝手に思い込んで、いじめたりしたんだろうと思います。いじめた子は、友達に相談し、先生に言いつて話し合いになりました。でも、話し合いで友達とくい違いがあったりして涙を流したことがあります。差別やいじめは、その人の事をちゃんと理解せず、勝手に思い込みをしているから、出来るんだと思います。こういう出来事があったから、もう、差別やいじめはしないと心に決めていきます。今は、いじめた子と仲良くなって、今でも、よくしゃべっています。今は、その子の事を明るくおもしろい子だと思えます。本当に後悔しています。これからは、みんなの事をちゃんと理解して、いじめをみ抜けるようになりたいです。そのために、相手の気持ちを考え、行動しようと思います。それは、難しいことかもしれないけれど、自分の心を信じて、がんばろうと思います。